

板鼻公民館だより

5月号



電話 382-4967 FAX 382-4924

発行日 令和8年5月12日

◆新緑のさわやかな季節となりました。身体を動かしたり、色々とお出かけしたくなりますね。板鼻公民館では、地域の皆さんが気軽に楽しく学べる講座を行っていきますので、公民館にもぜひ足を運んでください。

第1回 ふれあい学級「きれいな花を長く楽しむガーデニング①」

【日 時】 6月4日(木) 9:00~11:00

※雨の場合は、6月8日(月)に延期

【場 所】 板鼻公民館駐車場

【定 員】 10人

【服 装】 花の植え替え作業ができる服装

【持ち物】 軍手、タオル、日除け用の帽子類

【講 師】 板鼻グリーンネットの皆さん

【申込み】 公民館窓口または電話(Tel 382-4967)で 5/20(水) から受付めますのでお申し込み下さい。

募集

参加者全員に花の苗と
丈夫で使いやすい軍手を
プレゼントします。
初めての方、大歓迎です。



公民館の花壇を華やかに🌸地域の皆様のご参加をお待ちしております🌷

スポーツ協会板鼻支部主催 軽スポーツ大会(輪投げ)

報告

3月8日(日)、板鼻公民館の駐車場で健康増進と地域の交流を目的に軽スポーツ大会(輪投げ)が行われました。

この日は、大人と子ども合わせて31名の方が参加し、7チームに分かれて輪投げを楽しみました。3ゲームの合計得点を競い、入賞者には景品やビンゴ賞などもあり皆さん盛り上がっていました。

役員の皆様には準備や当日の運営など大変お世話になりました。



板鼻交通安全祈願祭実行委員会主催 板鼻地区 春の交通安全祈願祭

報告

3月13日(金)に板鼻交通安全祈願祭実行委員会の皆さん18人が参加し、大乘院観音像と板鼻2区地内の地藏尊の2ヶ所で聞名寺西島住職様より読経していただき、交通安全祈願祭を行いました。

安中交番所長の志塚様から次のような交通安全に関する講話をしていただきました。

昨年の群馬県内の交通事故の発生件数は、ケガのある事故9,095件、ケガのない事故53,144件で、前年比ともにプラスとなっており、死亡事故48名のうち半数以上は高齢者で、うち12名の方が歩行中に自動車等にはねられてお亡くなりになっています。

安中交番では板鼻地区はもとより安中警察署管内の交通事故防止に努めてまいりますので、引き続き、皆様の交通安全対策へのご協力をお願いします。



板鼻災害対策本部会議が開催されました



令和 8 年 4 月 9 日に板鼻災害対策本部会議が開催されました。

皆様ご承知のとおり板鼻地区は、ハザードマップで指定されているように、碓氷川などの氾濫や、土砂の流失、崩壊等の危険性が高い地域です。

そのため、住民の皆様の地域協同の精神、自分たちの地域は自分たちで守っていく自覚や連帯感を強化し、自主的な防災活動を行う事により災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的に、板鼻災害対策本部が組織され、その規定や組織体制が確認されました。なお、規定や組織体制については、後日、回覧する予定です。

～昨年 4 月から 5 月にかけて実施したアンケート調査結果(要約)～

アンケート回収率	: 72.4%(1,103/1,522 世帯)
警戒レベル別行動	: 警戒レベル3では531世帯(48.1%)が避難行動を開始 警戒レベル4では概ね全世帯(92.6%)が避難
指定避難(場)所	: 老人福祉センター利用予定 531世帯(48.1%) 5区集会所・スポーツ広場利用予定 110世帯(9.9%)
その他避難場所	: 垂直避難予定 246世帯(22.3%)
避難方法	: 自助で対応 988世帯(89.5%)
避難手段	: 自家用車対応 794世帯(71.9%)



～万が一を考え、次のような対応策について準備しておきましょう。～

- 1 自らの命は自らが守るを基本とした早めの対応を取りましょう。
- 2 避難前の備えの確認やいつ避難を開始するか決めておきましょう。
- 3 非常持ち出し品、備蓄品のチェックしておきましょう。(設置は玄関に)
- 4 避難先は家族で決めておきましょう。(家族のマイタイムライン作成)
- 5 単独避難ではなく、避難の声掛けなど助け合って避難しましょう。



～会議では活発な意見交換がされました。～

板鼻 5 区は自主防災会(R6.12.2 設立)が組織され、講演会などを実施している。そのほか地域連携を推進するため組長など役員会議を毎月開催、こども食堂の実施などに取り組んでいる。

4 区では、今年中には板鼻4区防災委員会を組織する予定。また地域内での声掛け運動を進めてきており、最近では色々な方から情報の提供がある。

古城団地では年4回の道路清掃や草むしり、秋祭りなどにより地域内の連携が図られている。3 区ではみんなで集団回収に参加するようしたり、桜の時期には花見を地区内で実施している。

避難警報レベル 3 では約半数の世帯が避難開始するとのアンケート結果であるが、このレベルで避難しないと指定避難場所への移動が困難となる。(自家用車の渋滞による)

要支援者を確認しておく必要もあるが、役員の人からではなく、近所の人で避難するよう声掛けする。

垂直避難を基本とした方が良いとの考えもある。

災害発生直後は行政からの支援は期待できないことから非常持ち出し品は玄関に用意しておく。

はじめから大きな集団をターゲットとするのではなく、小さい集団から広めていくようにする。

簡単な防災グッズを活用して PR する。

規定や組織が整備されると、何をするかなど取り組み内容を広げないようにしないと継続性が取れなくなってしまうので長いスパン(5 か年計画)で議論するようにする。今年度は講演会の実施を計画したい。